

きれいな空気よいい水を求めて

# 会報 かんきょう

Vol. 2



photo : 「八千穂高原」静岡市市民局長 河野正也

## 成 17 年度 定期総会開催

- 新会長就任の挨拶 ...1
- 平成 17 年度環境保全功労者の表彰 ...2
- 講演会 “環境と経済の好循環に向けて” ...2

## 環境の日

三保真崎海岸で清掃奉仕活動 ...3

## 優良施設見学研修会

スズキ株式会社 湖西工場  
本田技研工業株式会社 浜松製作所 ...4

かんきょうにゅーす ...5



この会報誌は古紙配合率 100%、  
白色度 70% の再生紙を使用してい  
ます。

平成17年度

# 定期総会

静 岡 市 環 境 保 全 推 進 協 力 会

## 平成17年度 定期総会 開催

時:5月13日(金) 於:マナーハウスエリザベート 3階 チェスター

平成17年度の定期総会が、静岡支部29名・清水支部47名の参加者で開催され、来賓として静岡市環境部長の花村行郎氏からご祝辞を頂きました。

東海大学名誉教授・岡部史郎氏と静岡大学名誉教授・土隆一氏を紹介した後、平成17年度環境保全功労者の表彰式が行われ、その後4つの議案について審議を行い承認されました。

- 第1号議案 平成16年度事業報告
- 第2号議案 平成16年度収入・支出決算
- 第3号議案 平成17年度事業計画(案)
- 第4号議案 平成17年度収入・支出予算(案)

講演会終了後、意見交換会が同じ会場の後方で行われ、静岡市議会議長の伊東稔浩氏の挨拶の後、会員同士の情報交換や親睦を図る歓談が行われました。



### 新会長就任の挨拶

株式会社 清水銀行



代表取締役頭取  
山田 訓史

このたび、本年度の会長を仰せつかりました清水銀行の山田でございます。みなさまのご協力を仰ぎながら当協力会の運営をしましてまいりますので宜しくお願い申し上げます。

さて、環境問題に対する社会全体の意識が高まる中、当協力会が担う役割は重要なものとなってきております。

本年5月に実施した会員アンケートからの会員のほとんどが環境問題に取り組みされており環境保全に対する意識の高さが伺われます。

また、会員からも、当協力会に対し環境保全に関する情報提供や啓蒙活動を求めていることも判りました。

今後も当協力会では皆様の要望に出来る限り応えるために、行政との連携を深めながら、さらには地域に役立つ情報の提供をはじめとした環境保全活動を行って参ります。

静岡市は北の南アルプス、南の駿河湾に抱かれ、風光明媚な三保半島、日本平と豊かな自然に恵まれた静岡県の県都であります。

この豊かな自然環境を守り、次世代に承継していくことが私たちの使命であると認識しております。今後とも会員の皆様には益々のご研鑽と当協力会の活動に対するご理解とご支援、ご協力をお願い申し上げます。



## 定期総会

静岡市環境保全推進協力会

## 平成17年度 環境保全功労者の表彰

フジ日本精糖株式会社 清水工場 環境管理委員会  
中村 勉 様

この度は、環境保全功労者の表彰を頂き、誠に有難うございました。

静岡市環境保全推進協会の事務局から昔の写真に写っているとの情報があり、保管場所から出してもらい確認したところ、環境関係の業務を始めた若い頃の自分が写っていました。改めてどの位かと調べたら22年間従事していました。最初は、水質関係の公害防止管理者として、いつの間にか廃棄物関係も含めた環境に関する全般的な業務に携わっていたことに、自分でも驚きました。

当社は、公害防止及び廃棄物のリサイクルに力を入れてきましたが、「資源循環型環境共生社会」に貢献するため「ISO14001:2004」の認証取得すべく活動を開始しました。これに伴い、社内の環境管理委員会を新たに増員強化しました。事務局の私は、今回の表彰を更なるステップアップの機会と認識し、社会にマッチした「環境マネジメントシステム」の構築に寄与したいと考えています。



後列左から  
副会長(代理)松井隆一郎様、  
会長・山田訓史様  
前列左から  
望月良朗様、中村 勉様

三井・デュポンフロロケミカル株式会社 清水工場 製造二課  
望月良朗 様

この度は環境保全功労者の表彰を頂き、身に余る光栄と責任の重さを感じています。弊社はデュポングループの一員としてフッ素化学品を製造しており、デュポン社の方針の下、環境・安全・健康の確保が経営の基盤であり、ISO14001 2004年版の移行審査も終了し、計画的に環境保全活動に取り組んでいます。

産業廃棄物・エミッションの適正処理及び削減の推進、省エネルギー・省資源の推進、化学物質に起因する危険発生の予防、HCFC-22等の回収・破壊等を精力的に実施しています。又、地域社会との年2回の定期コミュニケーションを通じ、相互理解を深め共生をはかる努力をしています。

「愛・地球博」に見られるように地球環境に対する認識が益々高まってきています。今回の受賞を機に地域・職場において微力ながら環境保全活動に少しでも貢献出来るように努力していきたいと思っております。

## 講演会

## [演題]環境と経済の好循環に向けて

[講師]ジャーナリスト・環境カウンセラー 崎田裕子氏

今回、環境保全推進協会事務局からのご指名により、文章を書くことは苦手ではありますが、講演会のまとめとして私の感想を少し述べさせていただきます。

演題といたしまして、崎田裕子氏の「環境と経済の好循環に向けて」の講演を頂きましたが、この内容は中央審議会、総合政策部会の「環境と経済に関する懇談会」の中身も含め、わかりやすくご講演して頂きました。

この中で話された内容は、今後私たちが環境問題にどう対応すべきか、その方向を明確に示していると思います。

今地球で起きている環境問題、今後それ以上の環境破壊が迫っていることを、真剣に考えていただろうか、と思います。地球温暖化に対する論議の中でも、これまでの100年間で温度が0.6 上昇、これからの100年後の温度上昇は5.8 にも昇るだろうと話されています。

このように地球環境破壊の原因となる温度上昇は、予想以上のテンポで進んでいると想定されていますが、



私たちは、今住んでいるこの地域の環境をこれ以上悪化させない為にも、「環境と経済の好循環をつくる」ことが非常に重要な手段であるのではないかと考えます。

この好循環を生むためには、「住民、事業者、行政などが、問題意識を共有し、環境に良いことに向けて協力しあうパートナーシップ社会が構築されること」であるとお話されています。

このような社会を築くよう具体的な諸活動を積極的に推進し、次の時代にも同じ環境問題が起こらないように基盤作りをすることが私たちの責務ではないでしょうか。

結びにあたり、今回諸先輩の皆様をさしおいて感想を述べさせて頂きましたが、これを機にもう一度新たな気持ちで、環境問題を考え直してみたいと思っております。

株式会社ノダ 清水事業所 長谷川 豊

## 三保真崎海岸にて 清掃奉仕活動

鈴与株式会社  
平野里美



### 清水の誇りをいつまでも

6月4日土曜日、快晴の空の下三保真崎海岸での清掃奉仕活動に初めて参加致しました。私は旧静岡市在住のため旧清水市のことに詳しくありませんが、真崎海岸に到着し海岸から清水港や雄大な富士山の姿が見渡せる、このような素敵な場所があったことを初めて知り深く感動致しました。

当日は586名の方が参加してくださり、海辺から堤防までそれぞれ分担を決め清掃に取り掛かりました。一見、海岸にはゴミは無いように思えましたが、よく見てみるとここで遊んだであろう人々が残していったと思われるペットボトルや花火のゴミ等がたくさんありました。清掃時間は1時間余りでしたが、参加者の皆さんが一生懸命活動してくださったおかげで、いくつもの袋に纏められたゴミが集められ、これ程たくさんのゴミがこの海岸には捨てられていたのかと驚かされたと同時に、私達の環境に対する意識の低さに情けない気持ちになりました。

また、清掃の際に海岸線が徐々に削られてきているという話を耳にしました。以前はどの位まで海岸線があったのか分かりませんが、現在、問題となっている環境汚染や温暖化がこのような場所にも現れているのだと実感し、三保の自然豊かで光輝く海や富士山が映える素晴らしい景色を、いつまでも清水の誇りとして美しいまま残す努力を私達がしていかなければならないと強く感じました。その為には一人一人が自分に出来ることを再認識し、環境に対する意識を高く持つことが必要だと思います。

清掃活動終了後、堤防に参加者の皆さんが座りビンゴ大会が行われました。ビンゴ大会では司会進行・景品渡しをさせて頂きました。586名の方を目の前にして人数の多さに圧倒されました。

しかし、あちらこちらから「ビンゴ!」と楽しそうな声が聞こえ、景品を渡す際に私は参加者の笑顔と接することができ、とても嬉しく思いました。

照りつける初夏の太陽の下で、年代を問わず様々な企業の方々や地域の方々と共に一つのことを協力して行えたこの体験は人と力を合わせることの素晴らしさや一人一人の力は小さくともみんなで力を合わせれば、大きな力になり何かを成すことができると感じた貴重なものとなりました。



## 「県内優良施設見学研修会」に参加して

DATA

日時 / 平成17年7月27日(水)

見学施設 / スズキ株式会社 湖西工場 本田技研工業株式会社 浜松製作所

台風7号の接近で一時は開催が危ぶまれたものの、当日は朝から台風一過の青空が広がり真夏の太陽が照りつける絶好の？ 研修日となり、静岡支部より13社17名、清水支部より22社27名、事務局4名、総勢48名が予定どおりスズキ(株)湖西工場、本田技研工業(株)浜松製作所に向かった。

いささか私事に亘るが、「ものづくり」に携わる者として二社の工場を訪問したが、建設業では顧客に製品として提供するまで1、2年は当たり前で、中には数年かかるものもある。また、同じものを作ることは先ずあり得ず、ましてや同じ条件下での工事は、決してあり得ない。ところが、両工場とも、つい先ほどまでは一つずつの部品として箱の中に積まれていたものが、約1分後には製品として目の前を次々と流れて行く。特に、ホンダの工場では、最終検査担当者がモトクロッサーのギアをパンパンとシフトダウンする度にエンジンが一刻も早く荒野に放して呉れと言わんばかりに咆哮する様子に、元バイク少年は、血が騒ぐとともに同じ「ものづくり」でありながら、

その大きな違いにカルチャーショックを受けてしまった。

さて、話が横道に逸れてしまったが、私が今回の見学で最も感銘を受けた点は、両工場に於いて企業の社会的責任のひとつである環境負荷低減に対して自然体で、至極当たり前のこととして取組まれている点であった。我々のレベルでは、残念ながら「ISOの認証を漸く受けました、いやあ、大変でした。」程度であり、他方、肩に力が入っている割に取組成果はまだ乏しいのが実情ではなかろうか。それに比べると、敷地内に降った雨水まで管理放流する、そこまでやるのかと半ば唖然とするほど懐の深さを見た思いがした。さすが世界に冠たる企業は、遙か先を進んでおり同様な取組は無理にしても、せめて両社の意識を日々の業務に活かしていきたいと痛感した。

最後に、お忙しい中、ご熱心に説明、案内していただいた両工場の関係者の皆さまにこの場を借りてお礼申しあげたい。

三井住友建設株式会社静岡支店 吉田泰也



本田技研工業(株)  
浜松製作所にて



スズキ(株)湖西工場の  
風力発電装置



平成17年度 事業報告・事業計画

平成17年度の事業報告とこれからの事業計画をお知らせします。

理事会(5月13日)

平成17年度環境保全功労者表彰  
平成16年度事業報告及び収入・支出決算  
平成17年度事業計画(案)及び収入・支出予算(案)  
.....静岡支部7名・清水支部7名

定期総会(5月13日)

平成17年度環境保全功労者表彰  
平成16年度事業報告及び収入・支出決算  
平成17年度事業計画(案)及び収入・支出予算(案)  
講演会『環境と経済の好循環に向けて』  
ジャーナリスト・環境カウンセラー  
崎田裕子氏  
意見交換会  
.....静岡支部29名(意見交換15名)  
清水支部47名(意見交換28名)

環境月間(6月1日～30日)

公害防止施設の点検・整備の実施  
事業所内外の清掃美化の実施  
.....合同

清掃奉仕活動(6月4日)

環境基本法第10条の主旨に基づき地域環境美化活動に参加する  
清水支部の会員による三保真崎海岸の清掃奉仕活動  
.....清水支部586名

優良施設見学研修会(7月27日)

スズキ(株)湖西工場  
本田技研工業(株)浜松製作所  
...静岡支部17名・清水支部27名・事務局4名

会員による事例発表会(10月7日)

「当社の環境保全活動」  
(埋土廃棄物ゼロ化活動とその後)  
株小糸製作所 静岡工場 山本隆一郎氏  
「静岡市産業廃棄物処理対策基本計画」  
静岡市産業廃棄物対策課 副主幹  
丸岡浩三氏  
.....合同

35周年記念式典(10月14日)

設立35周年記念式典・記念講演会・  
記念パーティー .....清水支部

担当者研修会(10月27日・11月25日)  
環境保全担当者の実務研修会 .....合同

優良施設見学研修会(11月10日～11日)  
株シンシア  
川崎臨海部エコタウン  
.....合同

環境学習(11月)  
市内の小学校でケナフの紙漉き .....合同

環境セミナー(2月)  
環境講演会 .....合同

新規会員募集(1月～2月)  
新規に会員を募集する .....合同

会報発行(9月・3月)  
会報「かんきょう」2号・3号を発行 .....合同

啓発活動(随時)  
ノーカーデー市民啓発事業への協力  
会員増加の啓発活動  
.....合同

情報提供(随時) .....合同



ウォームビズ

環境省では地球温暖化防止のため、暖房時のオフィスの室温を20 にすることを呼びかけています。“寒い時は着る”“過度に暖房機器に頼らない”そんな原点に立ち返り“暖房に頼り過ぎず、働きやすく暖かく格好良いビジネススタイル”それが「ウォームビズ」です。



随時会員を募集しております。  
詳細は事務局までお問い合わせください。

[発行] 静岡市環境保全推進協会  
[事務局] 〒420-8602 静岡市葵区追手町5-1 静岡市市民局 環境部環境保全課内  
TEL054-221-9373 FAX054-221-1186

【平成17年9月30日現在会員数】 静岡支部...108事業所・4団体 清水支部...94事業所